

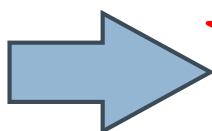
食物アレルギー

厚生連ニュース
8月号

食物アレルギーとは、食物を摂取した際に身体が食物に含まれるたんぱく質等(アレルゲン)を異物として認識し、自分の体を過剰に防御することで不利益な症状を起こすことをいいます。

アナフィラキシーショックとは

アレルギーの原因物質に
食べる・触れる・飲む



全身に現れる
激しい急性の
アレルギー症状

皮膚・粘膜の症状
かゆみ、じんましん
まぶたや口腔内のはれ

呼吸器の症状
鼻づまり・くしゃみ
咳・呼吸困難

全身の症状
冷や汗・動悸・めまい
しびれ・血圧低下・意識障害

消化器の症状
吐き気・嘔吐
腹痛・下痢



特定原材料（9品目）

アレルギーの原因になりやすく、症状が重篤になることがある食品で、表示が義務化されている特定原材料のイラストが描かれたマークです。



（かに、えび、卵、乳、落花生、小麦、そば、くるみ、カシューナッツ）

アレルギーの原因を調べられる検査があります

アレルギーの原因は身近なところにあります。原因を知ること、それがアレルギー治療の第一歩です。医師による正確な診断を受けて、ご自身はもちろん同居の家族にも対策をしてもらいましょう。



※アレルギー科、皮膚科、小児科などの専門機関にてご相談ください。



JA熊本厚生連健康管理センター

施設所長
栗津 雄一郎

TEL096 (328) 1256 FAX096 (328) 1229